

2025年6月24日

各 位

会社名 日本調剤株式会社
 代表者名 代表取締役社長 笠井 直人
 社長執行役員
 (コード番号 3341 東証プライム)
 執行役員
 問合せ先 グループ 櫻井 琢也
 経営企画部長
 (TEL. 03-6810-0800)

(再訂正・数値データ訂正) 「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2025年4月30日に公表いたしました「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、2025年5月21日付で一部内容の訂正を行っておりますが、下記のとおり一部再訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データ(XBRLデータ)も送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」提出後、有価証券報告書の作成過程におきまして、一部の数値に誤りがあることが判明したため、訂正を行うものです。

2. 訂正の箇所(訂正箇所には下線を付しております)

添付資料 17 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(セグメント情報等)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 (訂正前)

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	321,951	27,381	11,179	360,512	—	360,512
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,774	185	12,959	△12,959	—

計	321,951	40,156	11,365	373,472	△12,959	360,512
セグメント利益又は セグメント損失(△)	13,446	△630	937	13,753	△7,514	6,239
セグメント資産	118,372	70,504	5,436	194,312	2,793	197,105
その他の項目						
減価償却費	3,236	3,502	131	6,870	788	7,659
のれん償却費	1,888	—	20	1,908	—	1,908
減損損失	4,132	—	—	4,132	—	4,132
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>6,904</u>	<u>2,475</u>	<u>136</u>	<u>9,516</u>	1,268	<u>10,784</u>

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△7,233百万円にはセグメント間取引消去△69百万円及び全社費用△7,164百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額3,348百万円にはセグメント間取引に係る債権消去△43百万円、棚卸資産の未実現利益の消去△176百万円及び全社資産3,568百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない敷金及び保証金、土地であります。

(3) 減価償却費の調整額780百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,131百万円は、全社資産(建物等)にかかるものであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	321,951	27,381	11,179	360,512	—	360,512
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	12,774	185	12,959	△12,959	—
計	321,951	40,156	11,365	373,472	△12,959	360,512
セグメント利益又は セグメント損失(△)	13,446	△630	937	13,753	△7,514	6,239

セグメント資産	118,372	70,504	5,436	194,312	2,793	197,105
その他の項目						
減価償却費	3,236	3,502	131	6,870	788	7,659
のれん償却費	1,888	—	20	1,908	—	1,908
減損損失	4,132	—	—	4,132	—	4,132
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>6,602</u>	<u>2,341</u>	<u>119</u>	<u>9,062</u>	1,268	<u>10,330</u>

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失の調整額△7,233百万円にはセグメント間取引消去△69百万円及び全社費用△7,164百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額3,348百万円にはセグメント間取引に係る債権消去△43百万円、棚卸資産の未実現利益の消去△176百万円及び全社資産3,568百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない敷金及び保証金、土地であります。

(3) 減価償却費の調整額780百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,131百万円は、全社資産(建物等)にかかるものであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上